



医療メモ 本庄市児玉郡医師会広報部

子宮頸がんワクチン～女子学生は忘れずに～

子宮のがんは、大きく子宮体がんと子宮頸がんに分けられます。子宮体がんは、子宮の上部である子宮体部に発生するがんです。その発生には女性ホルモンや遺伝的素因がかかわっています。子宮頸がんは、子宮の下部である子宮頸部に発生するがんです。その上皮細胞が子宮頸部異形成という前がん状態を経て、徐々に子宮頸がんへと悪化していきます。そしてそれを引き起こす原因のほとんどがヒトパピローマウイルス（HPV）であるとわかっています。発症のピークは30歳台後半ですが20歳台にも発症します。国内では年間約一万人の女性が子宮頸がんを発症し約三千人が死亡しています。

子宮頸がんワクチンと副反応

子宮頸がんワクチンとは、子宮頸がんを特に起こしやすいタイプのHPV（16型、18型）を標的としたワクチンです。このワクチンにより子宮頸部異形成が大幅に減少したことが明らかになっており、将来的にはワクチンと検診を適切に行うことで子宮頸がんの撲滅まで期待されています。

ワクチンには副反応の心配がつきものです。軽いものとして発熱・発疹・局所反応など、重いものとしてアナフィラキシー・けいれん・急性脳症・脳脊髄炎・ギランバレー症候群などが挙げられます。日本では2013年に子宮頸がんワクチンが定期予防接種となりましたが、その後に重い副反応の疑いが取りざたされました。しかし国内外の調査

研究の結果から子宮頸がんワクチンだけに特有な重い副反応はないとされています。ただし主な接種対象者が思春期の女子であるため、接種前後に不安を覚えないようサポートしてあげてください。

ワクチンの接種時期

日本では現在、サーバリックスとガーダシルの二種類からワクチンを選択できます。サーバリックスにはHPV16型と18型の抗原が含まれ、ガーダシルにはそれらに加えて尖圭コンジローマ（性器にできるイボ）の原因となる6型と11型の抗原も含まれます。子宮頸がんに対する抑制効果はどちらも同等です。半年間で三回接種を受けるのが標準の接種スケジュールです。子宮頸がんワクチンの接種は性的活動が始まる前に開始することが望ましいのですが、高年者でも効果はあります。現時点では12歳から16歳（小学6年から高校1年相当）までに受けるべき定期予防接種となっています。しかし厚生労働省の積極的勧奨の差し控え措置がいまだ解除されていないため、接種対象児に子宮頸がんワクチンの通知を行っていない市町村が多いのが現状です。本庄市では健康推進課（保健センター内）または市民福祉課（アスピアこだま内）で予診票がもらえます。より詳しい情報は厚生労働省のホームページから見ることができます。子どもの貴重なワクチン接種の機会を知らずに逃すことのないようにしましょう。

休日・夜間の急病のときは…

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所 ☎ 23-3322

本庄市保健センター内で、内科系の比較的症状が軽く、入院の必要がない方の診療を行います。

※診療以外に関する問い合わせ・電話相談はご遠慮ください。

▶診療日 日曜・休日・年末年始（12/30～1/3）・平日木曜日夜間

▶診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時（平日木曜日夜間は午後8時～10時）

※健康保険証を持参してください。

※夜間の診療は午後9時45分までに受付をしてください。

●在宅当番医療機関 ▶診療時間 午前9時～正午

10月6日(日)	上武病院	小島5丁目	☎21-0111
10月13日(日)	はにぼんクリニック	東台4丁目	☎22-3596
10月14日(祝)	千田医院	美里町根木	☎76-0041
10月20日(日)	高橋外科整形外科	千代田1丁目	☎22-6211
10月22日(祝)	昭和産婦人科	駅南1丁目	☎22-2025
10月27日(日)	高山整形外科	見福2丁目	☎22-3245
11月3日(祝)	田所医院	けや木1丁目	☎22-3445
11月4日(休)	辻クリニック	上里町七本木	☎35-1116

●困ったときは電話相談を！

ほんじょう健康相談ダイヤル 24（相談料・通話料無料） ☎ 0120-122-885

健康・医療・出産・育児・介護などの相談、医療機関情報の提供を行います。（市内在住者が対象）

▶受付時間 24時間・年中無休

埼玉県救急電話相談（通話料利用者負担） ☎ # 7119

救急医療相談に看護師が対応します。健康相談・育児相談には対応しません。（大人・小児共通）

※IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは☎048-824-4199

▶受付時間 24時間・年中無休

下記の電話番号からも救急電話相談が利用できます。

○大人の救急電話相談 # 7000

○小児救急電話相談 # 8000 又は ☎ 048-833-7911

★119番は緊急時（火災やけが人など）の受付専門電話番号です。医療機関情報については、**児玉郡市広域消防本部指令課 ☎ 24-1119** でご案内していますのでご利用ください。診療科目によっては県外や児玉郡市以外の病院をご案内する場合があります。



特定健診・後期高齢者健診の受診は済みましたか？

☎ はにぼんチャレンジ対象事業

健診は、自身の健康状態を確認し、生活習慣病の早期発見、生活習慣の見直しのきっかけになります。対象者は、年度内に1度無料で受診できます。集団健診の受診券は4月に郵送しています。まだ受診されていない方は、ぜひ、受診してください。

★健康推進課（保健センター内）☎ 24-2003

●予約受付時間 平日午前9時から午後5時15分まで

●申込 11月29日(金)まで

●健診日程（集団健診）

12月	2日(月)、10日(火)～13日(金)、16日(月)～20日(金)
1月	9日(木)、10日(金)、15日(水)、21日(火)、22日(水)、27日(月)
2月	4日(火)、5日(水)、13日(木)、14日(金)、19日(水)、20日(木)
3月	4日(水)、6日(金)

※各日定員あり、12～3月受診は「はにぼんチャレンジポイント」20ポイント増！

〈個別健診〉 ※指定医療機関で行う健診です。

個別健診の受診券（ハガキ）は、健診の未受診の人に10月末に発送します。指定医療機関（受診券に記載）で直接予約してください。

●実施期間 11月11日(月)～令和2年2月29日(土)

※集団健診と個別健診は、重複して受診できません。重複して受診した場合は、自己負担となりますので、ご注意ください。

●対象

今年度に特定健康診査・後期高齢者健康診査を未受診の方で、次の①②の該当者

①本庄市国民健康保険（本庄市国保）の加入者で、令和2年3月31日までに満40歳以上となる方

②後期高齢者医療制度の加入者

【次の方は対象外となります】

①受診日に本庄市国保・後期高齢者医療制度に未加入の方

②妊娠中の方

③予防検診（人間ドック）を受けた方

④施設等に入所中の方

⑤6か月以上継続して入院中の方

〈集団健診〉 ※健診センターで行う健診です。

受診を希望する方は、下記の予約専用電話（無料）で申し込みください。

●予約専用電話番号 ☎ 0120-669-880

※「0120」を省略せずにおかけください

高齢者インフルエンザ予防接種を実施

★健康推進課（保健センター内）☎ 24-2003

対象者には、9月末に予診票を郵送しました。接種を希望する方は、予診票を持参のうえ、同封した通知に記載の契約医療機関で接種を受けてください。なお、対象者で予診票が届いていない場合は、健康推進課へお問い合わせください。

●対象

○65歳以上の方（昭和29年12月31日以前に生まれた方）

※これから65歳になる方は、65歳の誕生日を過ぎてから接種を受けてください。

○60歳以上65歳未満の方（昭和30年1月1日から昭和34年12月31日までに生まれた方）で、心臓・じん臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害認定を受けた方（身体障害者手帳1級、又は同程度の方）

●接種期間 10月1日～令和2年2月29日(土)

●自己負担 1,000円

※生活保護世帯、中国残留邦人等支援受給者、東日本大震災の被災者は無料。

●接種回数 期間中1回のみ

●本庄市・児玉郡内の契約医療機関で受けられない場合

10月20日(日)から令和2年1月31日(金)までの期間は、「埼玉県住所

地外インフルエンザ予防接種相互乗り入れ接種協力医」であれば接種できます。

接種協力医については、かかりつけ医又は健康推進課へお問い合わせください。

